

次号予告

特集 医療・福祉の経済分析

医療経済分析概論	白神 誠 (日本大学)
医療福祉領域のOR的問題と新しいパラダイム	関田康慶 (東北大学)
医療経済評価とモデル分析	池田俊也 (慶應義塾大学)
薬剤経済分析とソフトウェア	小林 慎 (ケコリサーチ&コンサルティング)
製薬企業における医療経済情報の利用	荒川一郎 (グラクソ・スミスクライン)

編集後記

●今月号の特集は「AHPの応用」です。21世紀に入っても混迷を深めている現代社会において、様々な局面において適切な意思決定が求められています。意思決定において、客観的な数値情報と同等以上に人間の持っている感覚情報が重要な役割を果たしていると思われれます。その「意思決定」を階層的な構造(AHP)やネットワーク構造(ANP)で表現して、一対比較等により感覚的な価値を数値化して、意思決定の判断材料を提供するのがAHPだと考えられます。

●最近、三重県では北川知事(4月の知事選では不出馬を表明しています)の号令の下で行政評価システムを構築していますが、松阪大学の佐藤先生を中心にその中にAHPを組み込む検討をしているそうです。三重県の例だけではなく、その考え方のシンプルさから

AHPが各種分野で使われており、本号の特集ではその一部が紹介されています。

●最近、編集委員会ではOR誌をできるだけ沢山の人の手に読んで頂いて役立つようにするにはどうすればいいかを検討しています。その一歩として今月号のなかで、関谷先生には特集の記事ではANPの適用に焦点をあてて書いて頂き、その計算手続き等に関するトピックス等は別途解説を書いて頂きました。さらに原稿を追加するのお願いに快諾してくださった関谷先生に感謝します。

●編集委員会による検討結果は、来月号あたりから順次具体的に形になって現れてきます。会員の役に立ちORを普及させるために、OR誌に関する忌憚のない御感想・御意見を、近くの編集委員までお願いします。(大屋隆生)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 池上敦子(成蹊大学)、大澤義明(筑波大学)、大屋隆生(財団法人中央研究所)、小沢利久(駒澤大学)、杉野隆(国士館大学)、高橋一喜(東京ガス株)、中川慶一郎(株NTTデータ)、中川義之(キャノンシステムソリューションズ株)、生田目崇(専修大学)、難波和明(東京理科大学)、原 裕淳(東芝ITソリューション株)、平山克己(北九州市立大学)、松村良平(東京工業大学)、三浦英俊(明海大学)、矢田 健(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成15年4月号 第48巻 第4号 通巻508号

代表者 小笠原 暁

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ